



校 訓
教育目標

「自立」「共生」「創造」
自ら学び人とつながりともに未来を創る

三とせの月 目

「西陵中学校便り」

第5号 令和8年7月21日

ホームページはこちらから⇒



目標をもって有意義な夏休みに

校長 駒 場 秀 剛

令和8年度が始まって4ヶ月が経ち、本日、1学期を無事に終えることができました。これも保護者の皆様のご協力と、地域の方々の支援のおかげです。本当にありがとうございました。明日からは、30日間の夏季休業となります。長期の休業中は、楽しい雰囲気気持ちにゆるんで、普段では考えられないような事件や事故に巻き込まれることがあります。何か気になることがありましたら、学校にご連絡ください。

学期の終わりに、もらった通知表を見せ合っては、「俺の方が5が多い」とか「どうしてお前が4なのよ」といった、たわいもない話をするのは、どの世代でも共通した思い出でしょう。私が中学生のころは「知識偏重」と言われ、テストの成績上位から評価がつけられていた（相対評価）ため、どんなに成績がよくても思うように成績が伸びず、希望した高校に進学できない生徒が多く見られました。今は、決められた評価基準を達成することができれば、誰もが好成績をあげることができる（絶対評価）ようになり、生徒の意思が尊重され、受験先を自由に選択できるようになりました。

しかし、この「自由」というのは、とても厄介なものです。本来、「自由」の裏には「責任」があります。責任を果たしてこそ、自由を得ることができます。しかし、私もそうでしたが、自由を「全く縛りがいいこと」と思っている中学生は少なくありません。

今から30年ほど前、1年生のときに崩壊した学年を、2年生から受け持つことになりました。その中に、1人の女子生徒Aさんがいました。Aさんは、もともと真面目な生徒でしたが、1年生のときに学級が崩壊していく中で、自由と勝手をはき違えるようになりました。1年生の終わりには金髪に染め、指導されると「なんでダメなの」と担任にくってかかるようになっていました。身構えて入った2年生の始業式。ほとんどの生徒と目が合わない中、Aさんは一生懸命に話を聞こうとしていました。今まで授業にも入っていない学年でしたので、少しAさんへの印象が変わりました。指導を繰り返して、学級が落ち着いていくと、Aさんは将来の夢について話をしてくれるようになりました。そのくらいの時期から、Aさんの学習に対する姿勢が変わりました。1年生のときにわからなくなっていた勉強を、先生方に聞きに行くようになり、成績も上向きになりました。その後、大学に進学したことまでは聞いていましたが、夢をかなえたかどうかはわかりません。

今年から、1学期の終わりに通知表が渡されなくなりました。ともすれば、時間割もチャイムもなく、なんとかなしに毎日を過ごしてしまいがちです。だからこそ、生徒面談や保護者面談で共有した課題をしっかりと意識して、目標をもって、それをやりぬく30日にしてもらいたいと強く願っています。保護者の皆様にも、お子さんと目標を共有して、サポートいただけると幸いです。

★学校閉庁日のお知らせ★

先日tetoruで配信しておりました、小樽市教育委員会からの「小樽市立学校における働き方改革」について(通知)のとおり、8/11(火)～16(日)は学校閉庁日のため、基本的に職員は出勤せず、部活動も行いません。緊急の連絡については、通知に記載されておりますのでご確認くださいませますようお願いいたします。

成長につながる夏休みに向けて～評価システムの改善について～

本年度から小樽市内の中学校で実施する、「評価システムの改善」については、昨年度から保護者説明会などでお伝えしてきました。また、保護者の皆様からお寄せいただいた要望やご意見についても検討を重ね、説明してまいりました。

さて、通知表を配付しない1学期末となります。単元テストを中心にしながら進めている各教科の評価の途中経過や、1学期の学校生活の様子については、生徒及び保護者の面談でお伝えしているとおりです。ぜひ各担任からお伝えしている課題等について、ご家庭でもお子様への励ましや声かけをお願いいたします。夏休みは、これまでの学習や生活習慣を見直し、成長につながる大切な機会です。お子様自身が「頑張ってみよう」という意欲をもって改善に取り組めるよう、ご家庭での温かい支援と見守りをお願いいたします。

【評価システム改善のメリット】（本校の説明資料より抜粋）

評価システムの改善を進めることで、これまで慌ただしい時期であった学期末（7月・12月）も長期休業の直前まで行事を含めた授業を進めることができ、先生が生徒と向き合う時間を確保します。また、前期（4月～9月）・後期（10月～3月）と評価期間を長くすることで、生徒の成長した様子や課題をこれまで以上に把握しやすくなり、より適切な評価を行うことができます。

さらに、長期休業前に生徒・保護者と面談する機会を設け、生徒一人一人の学習や生活の様子を直接お伝えすることで長期休業中に課題をもたせ、今まで以上に目的意識をもって過ごすことで成長を促したいと考えています。

夏休みを安全に過ごすために

6月に北海道警察本部少年課少年サポートセンターと連携した非行防止教室を行ったことは前号の学校だよりでお伝えしました。自由な時間が多く活動的になる夏休みは、様々な事故が起りやすい時期です。交通事故、水難事故、熱中症、SNS等を通じた犯罪被害・個人情報の流出・ネットいじめ、万引き、深夜徘徊…、不安は挙げればきりがありません。成人向けのノンアルコールドリンクやニコチンを含まない「たばこ製品」などは、飲酒・喫煙、ひいては薬物へのステップとなると言われます。未然防止のためにも興味本位で手を出すことのないよう、家庭でもご指導願います。

生徒指導から別途文書を発行し、生徒に指導をしております。ご家庭でもご一読いただき、お子様と一緒に事故防止について考える機会を作っていただきますようお願いいたします。

潮ねりこみ練習会・うちわ製作会

7月14日(火)～15日(水)の放課後に、西陵中学校PTAが主催する、潮ねりこみ参加者を対象とした練習会を行いました。身体の形や指先、うちわの使い方など、細かいところまでご指導いただき、踊りがぐんとレベルアップしました。また、16日(木)～17日(金)にはオリジナルうちわの製作会をしました。お手伝いをいただきましたPTAの皆様、どうもありがとうございました。



9月のSC(スクールカウンセラー)来校日

3(木) 10:00～15:30
17(木) 12:30～16:30

相談の申し込みについては、担任もしくは学校(教頭 23-4204)までご連絡ください。 ※8月は緊急対応のみとなります。

中体連全道大会壮行会

7月21日(火)、終業式の前に中体連全道大会壮行会を実施しました。前号と一部重なる部分もありますが、紹介します。

■水泳(函館) ○○○○さん 2年
女子100m背泳ぎ・女子200m平泳ぎ

■陸上(旭川) ○○○○さん 3年
女子砲丸投げ

■剣道(留萌) ○○○○さん 3年
女子個人戦(小樽後志地区4位)

■体操(釧路) ○○○○さん 2年
女子個人戦(小樽地区1位)

■軟式野球(帯広)
○○○○さん 2年・○○○○さん 1年
※余市軟式野球クラブ「ブルータス」所属

